

2023年度 GNC活動報告



モンゴル国 セレンゲ県 アルタンボラグ村 植林地にて

2023 年度植林報告

以下のように、植林作業を実施したことを報告します。

1. 植林作業実施概況

植林 実施日	春季	植林作業 2023 年 5 月 8 日～5 月 10 日 新規植林地 約 3.21ha 新規植林本数 8,040 本
植林場所	モンゴル国セレンゲ県 アルタンボラグ村ゴロワンツァガートルゴイ周辺	
樹種	ヨーロッパアカマツ <i>Pinus sylvestris</i> (在来種) の 2 年生苗	
植林作業	オグナー (GNC Mongolia スタッフ) サラ (GNC Mongolia スタッフ) アルタンボラグ村及びボゴント村の村民など約 7 名	

2. 2023 年植林地の概況報告

2023 年 5 月に予定していた 3.12ha の植林が全て完了したことをここに報告する。

現地踏査は 2023 年 4 月 16 日～18 日の期間に行われ、植林候補地 3 箇所を現地の森林保護官から挙げられ、そのうち 1 箇所を選定し、植林を実施した。

今回植林に用いた苗は、セレンゲ県ボゴント村の苗畑で育てられた 2 年生アカマツ苗を使用した。今年度の植林密度は 2,500 本/ha である。

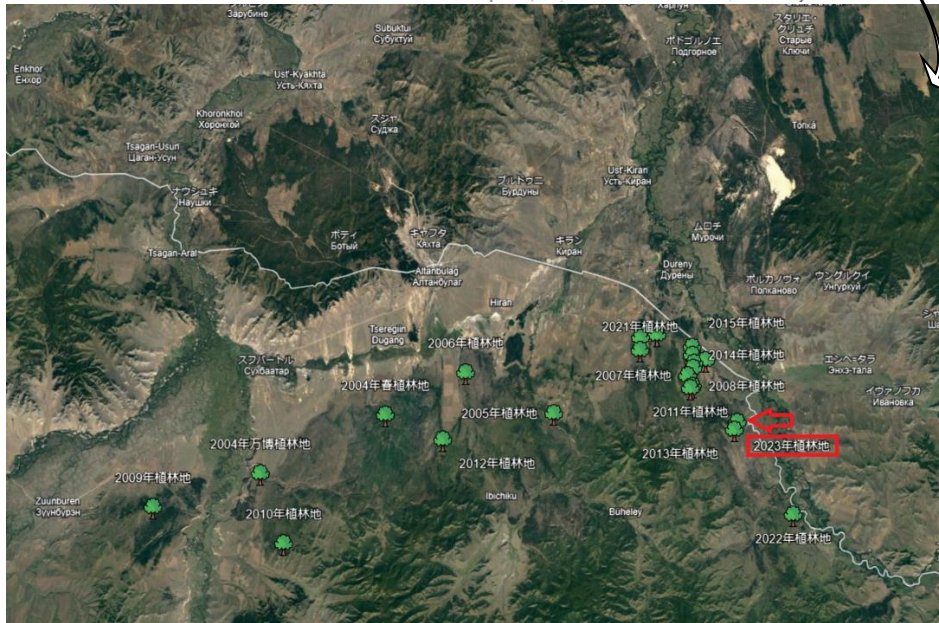
2023 年の植林地は、アルタンボラグ村から南東へ約 24km 離れた場所である。

土質は砂壤土で植林には適しており、傾斜はわずかであった。

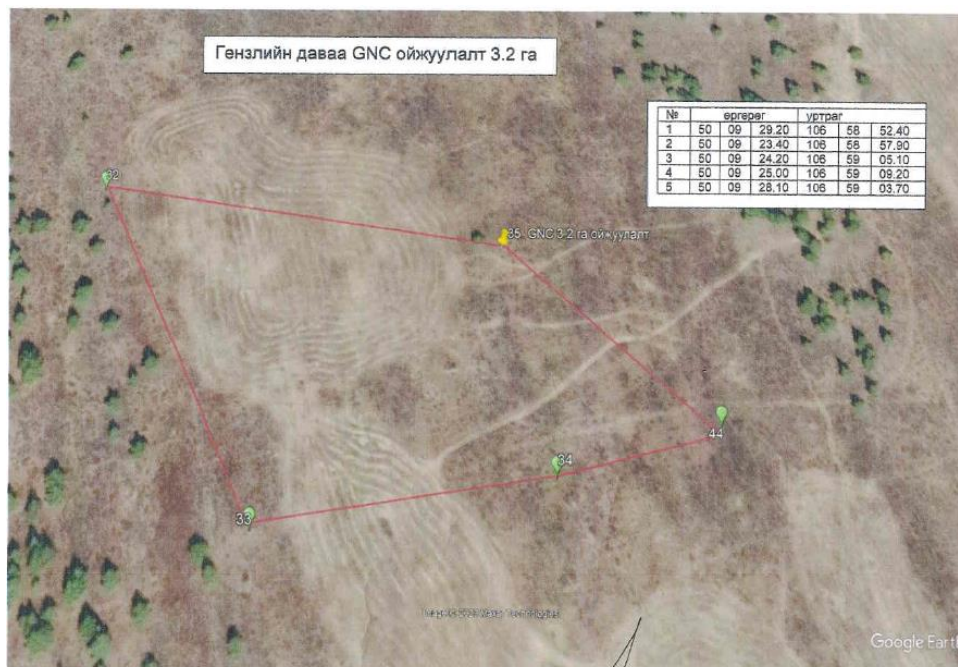
草本植物が数多く繁茂していた。

家畜が入らない場所で、冬季も家畜は来ない場所だと言われている。

3. 植林地の位置



2023 年植林地の捕捉座標（代表点） $50^{\circ} 09' 29.20''N$ $106^{\circ} 58' 52.40''E$



Зураг үйлдсэн: Байгаль орчны асуудал хариуцсан мэргэжилтэн

О.Отгонтогс

自然環境問題の専門職員 О.オトゴントウグス氏からの捕捉座標

4. 5月 植林時の写真



遠景



溝掘アタッチメント



トラクターによる植林前の溝掘り



トラクターによる植林前の溝掘り



溝掘り

溝を掘り、溝の底に植林することにより
日射を減らし乾燥化を防ぐ



溝掘り

大きな溝には雨が溜まりやすいため、
乾燥が防げる



2 年生アカマツ苗



植付作業



植付作業

2 人 1 組で効率的に作業を行う



植付作業

日射の当たり過ぎを防ぎ乾燥を避ける



植付作業

地面に大きく溝を掘り、日射が少ない
端の部分に苗木を植える



植付作業

苗を溝の端に寄せて植え、乾燥を防ぐ



植付作業



植付した2年生苗



集合写真



看板写真



看板写真

5. 2023 年 9 月（植林から 4 ヶ月経過）植林地視察の写真



植林地の遠景



植林地の遠景



苗木の生長状況



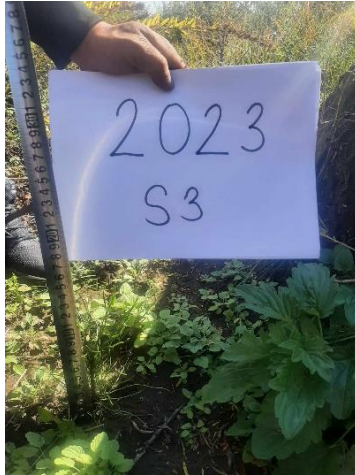
苗木の生長状況



試料木 S-1 樹高約 11.0cm



試料木 S-2 樹高約 11.0cm



試料木 S-3 樹高約 16.0cm



試料木 S-4 樹高約 17.0cm



試料木 S-5 樹高約 9.0cm



看板写真



看板写真

2023 年 9 月 セレンゲ県 植林地視察



2004 年植林地



2004 年植林地



2004 年植林地



2004 年植林地



2004 年植林地



2004 年植林地



2004 年植林地 看板



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2004 年 定点観測



2010 年植林地



2010 年植林地



2010 年植林地



2010 年植林地



2010 年植林地



2010 年植林地



2010 年植林地



2010 年植林地



2010 年植林地



2010 年植林地



2010 年植林地



2014 年植林地



2014 年植林地



2014 年植林地



2014 年植林地



2014 年植林地



2014 年植林地



2014 年植林地



2016 年植林地



2016 年植林地



2016 年植林地



2016 年植林地



2016 年植林地



2016 年植林地



2016 年植林地



2016 年植林地



2016 年植林地



2016 年植林地



2016 年植林地



2016 年植林地



2016 年植林地



2016 年植林地



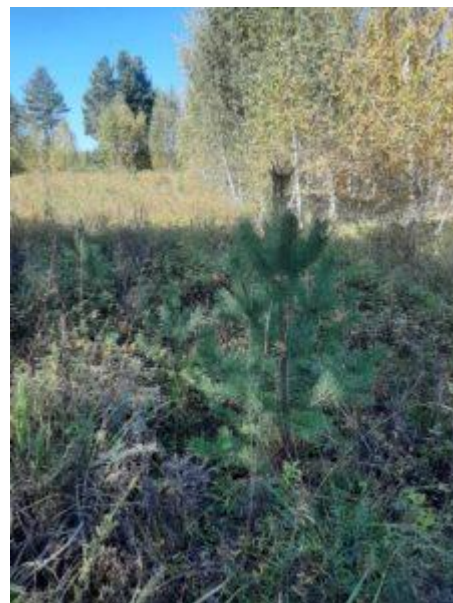
2016 年植林地



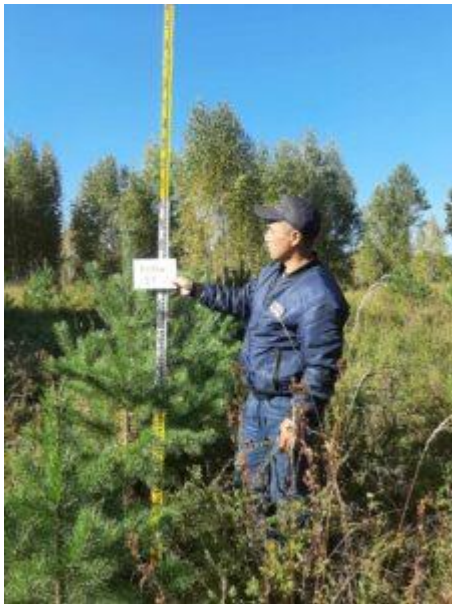
2016 年植林地



2016 年植林地



2018 年植林地



2018 年植林地



2018 年植林地



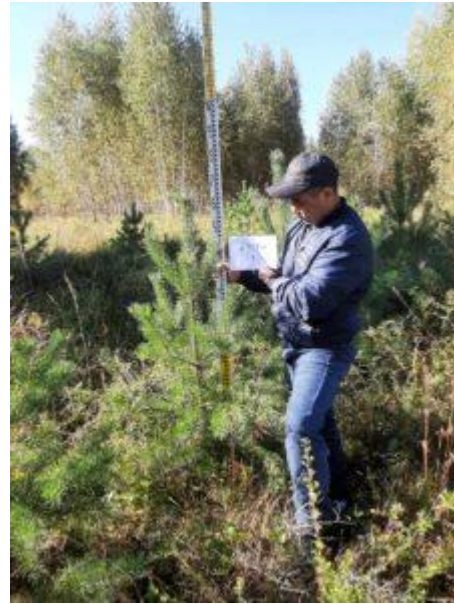
2018 年植林地



2018 年植林地



2018 年植林地



2018 年植林地



2019 年植林地



2019 年植林地



2019 年植林地



2020 年植林地



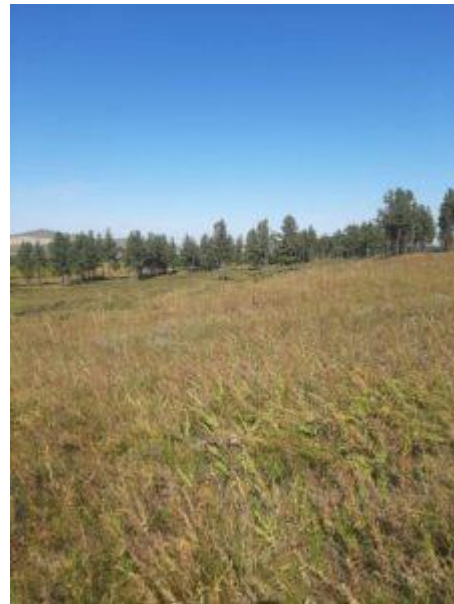
2020 年植林地



2020 年植林地



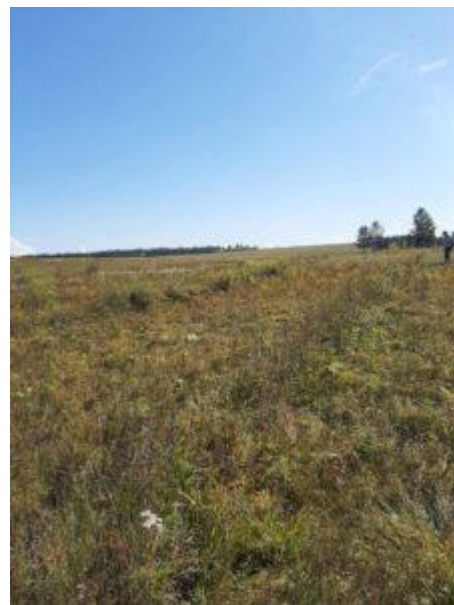
2020 年植林地



2020 年植林地



2020 年植林地



2021 年植林地



2021 年植林地



2021 年植林地



2021 年植林地



2021 年植林地



2021 年植林地



2021 年植林地



2021 年植林地



2021 年植林地



2021 年植林地



2021 年植林地



2021 年植林地



2021 年植林地

2023 年 GNC モンゴルエコツアー報告

＜ウランバートル市立 青少年育成特別教育センターにて文具の寄付＞

【日時】

2023 年 10 月 21 日 14 : 00～

【場所】

ウランバートル市立 青少年育成特別教育センター（1991 年設立）

【スタッフ】

D. バスカ（GNC Mongolia 事務局長 男性）

1）施設の状況

新型コロナウイルスの感染は収まり、生徒の皆さんは元気に日常を過ごしている。現在、15 歳以下の生徒は 75 名、15 歳以上の生徒は 27 名、合計 102 名の生徒が在籍している。その都度、入学する人数と卒業する人数で変動があるが、常に約 100 名の生徒が在籍している。

夏季は郊外の施設に滞在し、エコロジーを学んできた。自分たちなりに工夫して植物を育てたり、ジャガイモを育てて食事に取り入れている。普段は、しっかりと勉強やスポーツ、施設内で家事などを頑張っている。

現在は、基本的な義務教育しか行っていない、外国語の学習などが不足しており、遅れている部分がある。例えば日本語の先生からレッスンをしてもらったり、外国語の本を読んだりなどしていけたらと思っている。生徒達の未来のためにもっとプラスになることを教えてあげたい。今後は、各機関と連携をとり、新しい学習の機会を設け、生徒達の可能性を伸ばしていけるような活動をしていきたい。

2）文具の受け渡し

事前に先生と相談して、授業に必要な文具を中心にウランバートル市内で購入した。ノート、筆記用具、色鉛筆、鉛筆削り、定規、粘土、のり、色紙など、様々なものを購入できた。

施設の玄関にたくさんの生徒さんが集まり、訪問を歓迎してくれた。文具を直接渡し、集合写真を撮影した。大切に使い、勉強を頑張りますと言ってくれた。

「日本のティエラコムの皆さん、いつも寄付をありがとうございます。毎年、国の予算内の資金しかないので、日常生活に必要な衛生用品等しか購入できない時もあります。勉強したくても文具が足りない時があるので、このように文具を寄付して頂けるととてもありがたいです。おかげ様で皆、元気に過ごしています。ティエラコムの皆さんのご健康とご多幸をお祈りいたします」とのお礼の言葉を頂いた。



ウランバートル市内で購入した文具

寄付をした文具



列をなす生徒さん

文具の受け渡し
たくさんの文具ありがとうございます！！

以上